

2023年2月27日
株式会社三菱UFJ銀行

三井不動産ロジスティクスパーク投資法人で「グリーンローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ほんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下「当行」）は、三井不動産ロジスティクスパーク投資法人（執行役員浅井 裕史、以下「同投資法人」）との間で、同投資法人が策定したサステナビリティファイナンス・フレームワーク（以下、「同フレームワーク」）の適格クライテリアを満たす物件（「GLP・MFLP 市川塩浜」）を資金使途とした「グリーンローン」によるタームローン契約（以下「本ローン」）を締結いたしました。

本資金使途における設備資金は、同フレームワークに基づいて、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとしての確認がなされたものです。同フレームワークは、株式会社日本格付研究所（JCR）より、第三者評価（最上位の「SU1（F）」）を取得しています。

同投資法人は、物流不動産を主な投資対象とするREITとして、2016年3月に設立、同年8月に東京証券取引所不動産投資信託市場に上場しました。日本有数の総合ディベロッパーである三井不動産との戦略的パートナーシップを背景に着実に資産を積み上げ、3,000億円を超える安定したポートフォリオを構築しています。

同投資法人が資産運用業務を委託する三井不動産ロジスティクスリートマネジメント株式会社では、「ESG（環境・社会・ガバナンス）に関する方針」を2017年11月に制定し、三井不動産との連携のもと、ESG課題への取組みを日々実践しています。2021年度には気候関連リスクの軽減又は機会の実現を目的として、環境KPIを定め、指標と目標の設定及びそのモニタリングに取り組んでいます。同投資法人は、外部評価機関による環境認証や評価を複数取得した実績があり、環境に配慮したグリーンビルディングの取得や、グリーンリースの導入等を通じて、ポートフォリオにおける環境負荷低減に取り組んでいます。

<本ローンの概要>

契約締結日	2023年2月27日
ローン金額	22億円
資金使途	グリーン適格資産の取得に伴う借入金の返済
貸出人	株式会社三菱UFJ銀行

<本物件概要>

施設名称	GLP・MFLP 市川塩浜
所在地	千葉県市川市塩浜一丁目 6 番 3
主要用途	物流施設
敷地面積／延床面積	52,887 m ² ／105,019 m ²
環境認証	BELS 評価 5 つ星 (2021 年 3 月 31 日認証取得)



本物件 (GLP・MFLP 市川塩浜)

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上